

新学術領域研究：予測と意思決定の脳内計算機構の解明による人間理解と応用

共催：慶應義塾大学「思考と行動判断」の研究拠点

第5回領域会議

The 5th Research Area Meeting

Grant-in Aid for Scientific Research on Innovative Areas:

**Elucidation of the Neural Computation for Prediction and Decision Making**

Cosponsored by: **Research Center for Thinking and Behavioral Judgment, Keio University**

2013.6.7-9

慶應義塾大学 日吉キャンパス 来往舎

Keio University, Hiyoshi campus, Raiosha

6月7日（金）チュートリアル

「ヒトの予測と意思決定の脳内ネットワーク解明のための測定法と解析法」

13:00- 受付

13:30-14:30 チュートリアル1「予測と測定による意思決定」吉田和子先生（ATR 脳情報通信総合研究所）

14:30-14:45 休憩

14:45-15:45 チュートリアル2「脳と身体の活動からみる精神機能のダイナミクス」梅田聡先生（慶應義塾大学）

15:45-16:00 休憩

16:00-17:00 チュートリアル3「ヒトの脳の大域的ネットワークと情報流」北城圭一先生（理化学研究所）

17:00-17:30 自由討論

18:00- 懇親会：生協食堂

6月8日（土）領域会議

8:30- 受付

9:15- 9:20 領域代表挨拶 銅谷賢治

9:20- 9:45 大村 優(A02 公募) オプトジェネティクスによる正中縫線核セロトニン神経と衝動性の関係の解明

9:45-10:10 小川宏人(A02 公募) 昆虫の刺激方向予測に基づく運動意思決定に関する神経回路機構の解明

10:10-10:35 田中真樹(A02 公募) タイミング予測と意思決定に関わる皮質下信号の解析

10:35-10:45 休憩（10分）

10:45-11:10 筒井健一郎(A02 公募) 柔軟な行動選択を可能にする神経機構の解明

11:10-11:35 岩崎広英(A02 公募) 意思決定に関わる神経回路のコネクトーム的解析

11:35-12:00 田中暢明(A02 公募) 嗅覚系をモデルにした行動選択時の感覚情報処理機構の研究

12:00-13:00 昼食(総括班会議 小会議室)

13:00-14:15 ポスター発表

14:15-14:40 島田敬士(A01 公募) 散策行動における意思決定アフェクタの可視化に関する研究

14:40-15:05 藤山文乃(A02 公募) 報酬予測をつくるネットワークの解明

15:05-15:30 小林康(A02 公募) 中脳神経回路ダイナミクスによる行動予測形成機構

15:30-15:55 小林和人(A02 公募) 前頭前野皮質一線条体を介する行動柔軟性の制御機構

15:55-16:05 休憩（10分）

16:05-16:30 武藤 彩(A02 公募)ゼブラフィッシュ捕食行動をモデルとした視覚認知と意思決定の神経メカニズムの解析

16:30-16:55 中原裕之(A02 公募) 意思決定のための価値の生成と統合の脳機能：数理モデル提案と実証検証

16:55-17:20 小村 豊(A02 公募) 意思決定における「迷い」の検知・制御メカニズム

17:20-17:50 総合討論（A02）

18:30- 懇親会：ホテル精養軒

6月9日(日)

8:30- 受付

9:15-9:40 峯松信明(A01 公募) 音声の構造的表象に基づく幼児の単語獲得過程の構成論的シミュレーション

9:40-10:05 石渕久生(A01 公募) 複雑性の異なる多数の意思決定戦略が混在する状況でのゲーム戦略の進化

10:05-10:15 休憩(10分)

10:15-10:40 梅田 聡(A01 公募) 予測と意思決定に及ぼす自律神経活動の役割: 認知神経科学と心身医学の融合

10:40-11:05 内部英治(A01 公募) モデルベース予測状態フィードバックを組み込んだ強化学習

11:05-11:35 総合討論(A01)

11:35-13:00 昼食

13:00-13:25 成木 迅(A03 公募) セロトニン神経系の障害をともなう精神疾患における意思決定神経基盤の解明

13:25-13:50 井之川仁(A03 公募) 自発行動発現の意思決定機構とセロトニン系の役割

13:50-14:15 尾仲達史(A03 公募) オキシトシンによる行動選択修飾作用の解明

14:15-14:25 休憩(10分)

14:25-14:50 橘 吉寿(A03 公募) ハイリスク・ハイリターン、ローリスク・ローリターンを選択する神経基盤と調節因子

14:50-15:20 総合討論(A03)

15:20-15:40 事務連絡

#### <受付について>

受付にて、懇親会費を承りますので、おつりの無いよう、ご用意お願い致します。

※**当日のキャンセル**は、承りかねますので、ご了承下さい。

※当日参加も、受付しておりますので、ご希望の方は、受付にお申し出下さい。

#### <口答発表について>

発表は英語でお願い致します。コンピュータは、各自のお持ち込みでお願い致します。プロジェクターの端子は、VGA端子S-sub15ピンで、0Sの指定はございません。対応するコネクタが必要な方は、各自ご用意頂きますようお願い致します。

#### <ポスター発表について>

ポスターは英語で、サイズは、177H×117W以内で作成お願い致します。

発表の際、日本人同志の場合、日本語でご説明頂いてもかまいません。

ポスター発表は、6月8日(土)13:00-14:15、2階のギャラリースペースにて行われます。

当日、ポスター発表者リストを掲示致します。掲示指定番号をご確認頂き、ご自分の番号に対応するボードに、8日のお昼休みまでに掲示をお願い致します。

9日最終日は、16:00までに各自にて、ポスターの撤収をお願い致します。

#### <インターネット接続について>

インターネット接続は可能でございます。当日、受付にてご案内致します。

#### <総括班会議について>

6月8日(土)の総括班会議は、小会議室(2階)にて行われます。

ご昼食は、ご用意しております。